

わたしの 妊娠報告書

記載日 R1 年 11 月 8 日

おめでた宣言日	R1 年 7 月
年齢 (35) 歳	平成 (2013) 年 (3) 月 結婚
私は ()	体外受精 () で妊娠しました。

不妊治療歴
(5) 年 () ヶ月
他院での治療歴
なし <u>あり</u> → 内容 (タイミング法 + 排卵誘発)
ASKA での治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 () 回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 () 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

身体を冷やさない

楽しみを作る

納得するまで頑張る

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

凍結保存の受精卵を移植

その他 (通院・治療費・家族など)

1人目の時は、体外受精に向けての準備が大変でした。精神的にも身体的にもつらかったのを覚えています。採卵し、凍結できた時は安心しましたが、1人目の時は2回目で妊娠に至りました。なのでその時は体外受精でもダメなのかと落ち込みましたが2回目知んじして良かったと思います。2人目の時は期待せず、ダメならダメでいいやと思っ知んじしたら1回目で妊娠に至りました。

治療中の方へのアドバイス

先が見える"とて長く、精神的にも身体的にも金銭的にもだんだんとさっいなと思うようになります。焦りもでています。

だけど私の中では、凍結できた卵の数だけは知んじしたい、あると決めていましたか、不安も大きく、何回も主人と、どこまで治療を続けるか、話し合っ「終着点」を決めて治療したこともよかったのかなと思います。

スタッフへのご意見など

他院からこちらへうつって治療を始めて約1年程お世話になりました。先生をはじめ、スタッフの皆が頼もしく、信頼して治療できた事も、とても大きく影響したと思います。本当にありがとうございました。